

ロシア・ボンド・オープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第31期 (決算日 2020年3月6日)
第32期 (決算日 2020年4月6日)
第33期 (決算日 2020年5月7日)
第34期 (決算日 2020年6月8日)
第35期 (決算日 2020年7月6日)
第36期 (決算日 2020年8月6日)
(作成対象期間 2020年2月7日～2020年8月6日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	8年間（2017年8月7日～2025年8月6日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ロシア債券マザーファンドの 受益証券	
	ロシア債券 マザーファンド	ロシア・ルーブル建債券	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M ロシア (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
7 期末 (2018年 3 月 6 日)	10,938	0	△ 0.3	11,116	0.1	94.6	54
8 期末 (2018年 4 月 6 日)	10,914	0	△ 0.2	11,096	△ 0.2	94.2	54
9 期末 (2018年 5 月 7 日)	10,011	0	△ 8.3	10,217	△ 7.9	96.2	50
10 期末 (2018年 6 月 6 日)	10,262	0	2.5	10,497	2.7	95.1	51
11 期末 (2018年 7 月 6 日)	10,084	5	△ 1.7	10,344	△ 1.5	94.7	50
12 期末 (2018年 8 月 6 日)	10,039	5	△ 0.4	10,315	△ 0.3	94.1	50
13 期末 (2018年 9 月 6 日)	8,949	5	△ 10.8	9,207	△ 10.7	94.3	44
14 期末 (2018年 10 月 9 日)	9,394	5	5.0	9,684	5.2	95.1	46
15 期末 (2018年 11 月 6 日)	9,560	5	1.8	9,887	2.1	96.5	47
16 期末 (2018年 12 月 6 日)	9,467	5	△ 0.9	9,805	△ 0.8	96.0	47
17 期末 (2019年 1 月 7 日)	9,032	5	△ 4.5	9,359	△ 4.5	95.6	45
18 期末 (2019年 2 月 6 日)	9,646	5	6.9	10,057	7.5	96.1	48
19 期末 (2019年 3 月 6 日)	9,786	5	1.5	10,226	1.7	95.6	48
20 期末 (2019年 4 月 8 日)	9,911	5	1.3	10,387	1.6	94.6	49
21 期末 (2019年 5 月 7 日)	9,943	5	0.4	10,445	0.6	97.2	49
22 期末 (2019年 6 月 6 日)	9,913	5	△ 0.3	10,425	△ 0.2	96.7	49
23 期末 (2019年 7 月 8 日)	10,380	5	4.8	10,951	5.0	96.2	51
24 期末 (2019年 8 月 6 日)	9,829	5	△ 5.3	10,382	△ 5.2	96.8	49
25 期末 (2019年 9 月 6 日)	10,136	30	3.4	10,745	3.5	96.5	50
26 期末 (2019年 10 月 7 日)	10,380	30	2.7	11,041	2.8	97.5	52
27 期末 (2019年 11 月 6 日)	11,140	30	7.6	11,884	7.6	97.2	56
28 期末 (2019年 12 月 6 日)	11,077	30	△ 0.3	11,858	△ 0.2	96.9	56
29 期末 (2020年 1 月 6 日)	11,350	30	2.7	12,211	3.0	96.4	57
30 期末 (2020年 2 月 6 日)	11,458	30	1.2	12,368	1.3	96.9	58
31 期末 (2020年 3 月 6 日)	10,369	30	△ 9.2	11,235	△ 9.2	95.6	54
32 期末 (2020年 4 月 6 日)	8,923	30	△ 13.7	9,748	△ 13.2	94.7	46
33 期末 (2020年 5 月 7 日)	9,442	30	6.2	10,337	6.1	95.1	49
34 期末 (2020年 6 月 8 日)	10,857	30	15.3	11,930	15.4	94.2	56
35 期末 (2020年 7 月 6 日)	10,183	30	△ 5.9	11,267	△ 5.6	95.7	53
36 期末 (2020年 8 月 6 日)	9,882	30	△ 2.7	10,965	△ 2.7	95.3	51

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) J Pモルガン G B I - E M ロシア (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ロシア (ロシア・ルーブルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B I - E M ロシア (ロシア・ルーブルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

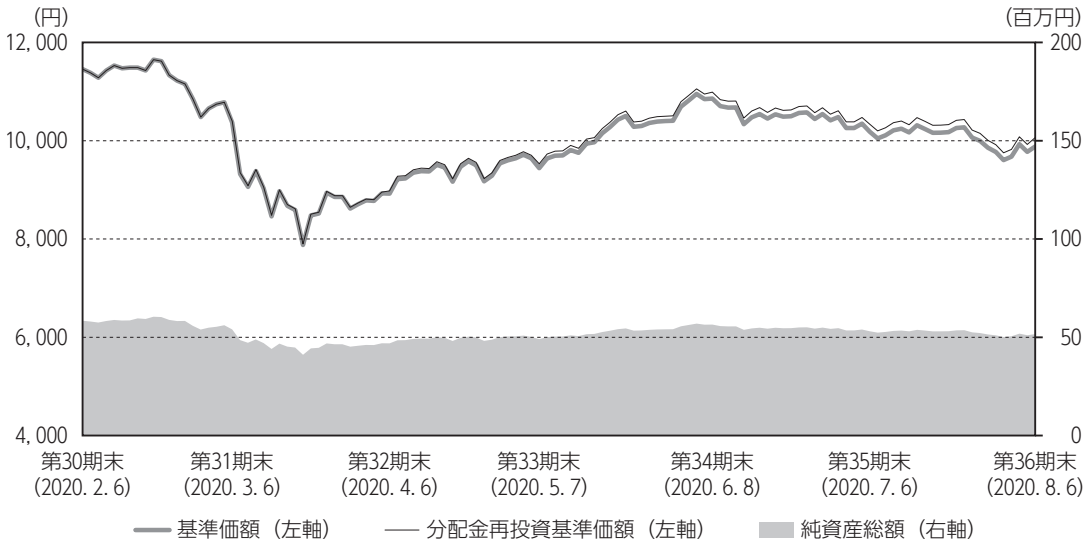
(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第31期首：11,458円

第36期末：9,882円（既払分配金180円）

騰落率：△12.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資した債券の利息収入や債券価格が上昇したことはプラス要因となった一方、ロシア・ルーブルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン ロシア (参考指数)	G B I - E M (円換算)	公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率			
第31期	(期首) 2020年 2 月 6 日	円 11,458	% —	12,368	% —	% 96.9
	2 月末	10,851	△ 5.3	11,761	△ 4.9	96.1
	(期末) 2020年 3 月 6 日	10,399	△ 9.2	11,235	△ 9.2	95.6
第32期	(期首) 2020年 3 月 6 日	10,369	—	11,235	—	95.6
	3 月末	8,708	△ 16.0	9,458	△ 15.8	95.0
	(期末) 2020年 4 月 6 日	8,953	△ 13.7	9,748	△ 13.2	94.7
第33期	(期首) 2020年 4 月 6 日	8,923	—	9,748	—	94.7
	4 月末	9,716	8.9	10,608	8.8	94.5
	(期末) 2020年 5 月 7 日	9,472	6.2	10,337	6.1	95.1
第34期	(期首) 2020年 5 月 7 日	9,442	—	10,337	—	95.1
	5 月末	10,401	10.2	11,388	10.2	94.5
	(期末) 2020年 6 月 8 日	10,887	15.3	11,930	15.4	94.2
第35期	(期首) 2020年 6 月 8 日	10,857	—	11,930	—	94.2
	6 月末	10,482	△ 3.5	11,558	△ 3.1	95.6
	(期末) 2020年 7 月 6 日	10,213	△ 5.9	11,267	△ 5.6	95.7
第36期	(期首) 2020年 7 月 6 日	10,183	—	11,267	—	95.7
	7 月末	9,608	△ 5.6	10,622	△ 5.7	95.3
	(期末) 2020年 8 月 6 日	9,912	△ 2.7	10,965	△ 2.7	95.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 2. 7 ～ 2020. 8. 6）

■ロシア債券市況

ロシア債券市況の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ロシア債券市況は、当作成期首から2020年3月半ばにかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から新興国債券全般が売られたことで、金利は大幅に上昇しました。しかしその後は、各国の流動性供給策を受けて新興国からの資金流出懸念が後退したことや、ロシア中央銀行が利下げを行ったことで、金利は大幅に低下しました。

■為替相場

ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年3月半ばにかけては、新型コロナウイルスの感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まったことや、原油価格が下落したことなどから、ロシア・ルーブルは対円で大幅に下落しました。しかしその後は、各国の金融・財政政策により市場のリスク回避姿勢が和らいだことや、原油価格が持ち直したことなどから、ルーブルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ロシア債券マザーファンド

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2020. 2. 7 ~ 2020. 8. 6)

■当ファンド

主として、「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

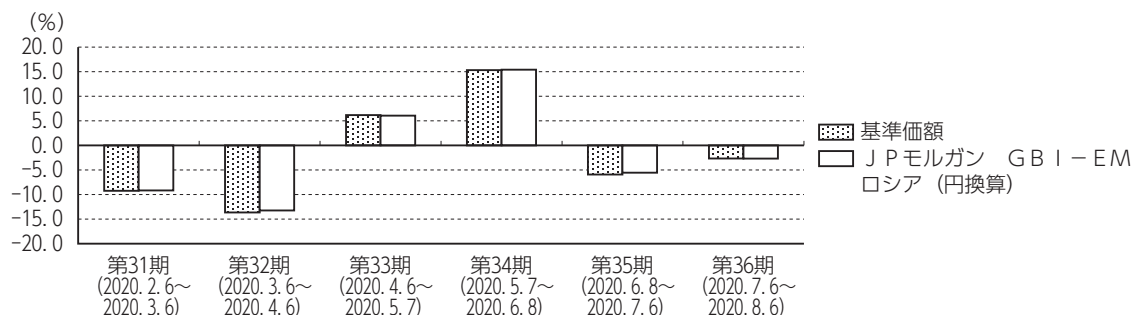
■ロシア債券マザーファンド

主として、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はロシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2020年2月7日 ～2020年3月6日	2020年3月7日 ～2020年4月6日	2020年4月7日 ～2020年5月7日	2020年5月8日 ～2020年6月8日	2020年6月9日 ～2020年7月6日	2020年7月7日 ～2020年8月6日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.29	0.34	0.32	0.28	0.29	0.30
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,303	2,314	2,337	2,366	2,377	2,388

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 44.33円	✓ 40.78円	✓ 53.15円	✓ 59.04円	✓ 40.47円	✓ 41.41円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	166.54	196.17	199.09	206.62	212.56	218.18
(d) 分配準備積立金	2,122.16	2,107.37	2,115.29	2,131.04	2,154.25	2,159.19
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,333.04	2,344.33	2,367.54	2,396.71	2,407.29	2,418.79
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,303.04	2,314.33	2,337.54	2,366.71	2,377.29	2,388.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ロシア債券マザーファンド」の受益証券を通じて、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ロシア債券マザーファンド

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第36期 (2020. 2. 7～2020. 8. 6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	73円	0. 727%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 034円です。
(投 信 会 社)	(33)	(0. 328)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0. 383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	23	0. 231	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(22)	(0. 222)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	96	0. 958	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

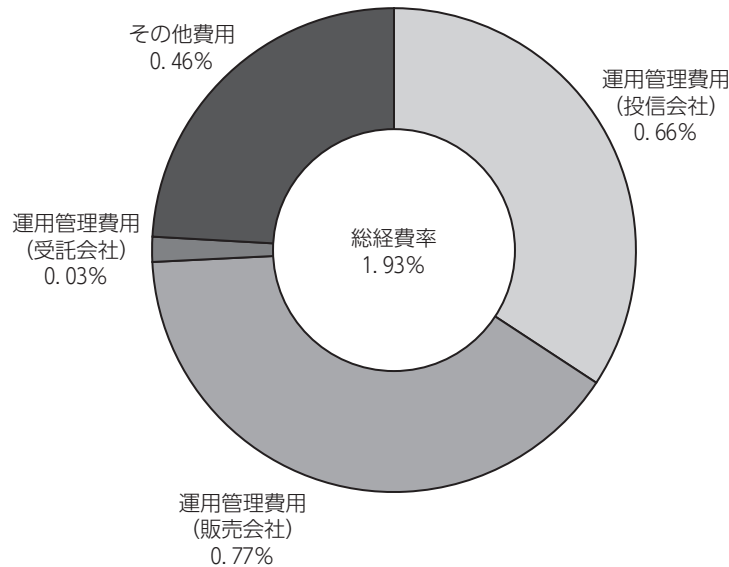
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年2月7日から2020年8月6日まで)

決 算 期	第 31 期 ～ 第 36 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ロシア債券 マザーファンド	2,466	2,789	2,490	2,728

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月6日)、(2020年4月6日)、(2020年5月7日)、(2020年6月8日)、(2020年7月6日)、(2020年8月6日)現在

項 目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
(A) 資産	54,225,232円	47,125,559円	49,646,085円	56,688,105円	53,315,114円	51,831,388円
コール・ローン等	521,337	434,549	460,707	491,662	485,059	466,662
ロシア債券マザーファンド (評価額)	53,703,895	46,691,010	48,792,753	56,196,443	52,795,490	51,364,726
未収入金	—	—	392,625	—	34,565	—
(B) 負債	223,847	215,849	598,527	225,603	263,909	224,078
未払収益分配金	156,240	157,723	155,839	156,010	156,300	156,678
未払解約金	—	44	380,046	65	44,634	30
未払信託報酬	67,239	57,404	61,628	68,143	61,254	65,296
その他未払費用	368	678	1,014	1,385	1,721	2,074
(C) 純資産総額 (A－B)	54,001,385	46,909,710	49,047,558	56,462,502	53,051,205	51,607,310
元本	52,080,140	52,574,551	51,946,559	52,003,651	52,100,272	52,226,053
次期繰越損益金	1,921,245	△ 5,664,841	2,899,001	4,458,851	950,933	△ 618,743
(D) 受益権総口数	52,080,140□	52,574,551□	51,946,559□	52,003,651□	52,100,272□	52,226,053□
1万口当り基準価額 (C／D)	10,369円	8,923円	9,442円	10,857円	10,183円	9,882円

* 第30期末における元本額は50,974,051円、当作成期間（第31期～第36期）中における追加設定元本額は3,229,279円、同解約元本額は1,977,277円です。

* 第36期末の計算口数当りの純資産額は9,882円です。

* 第36期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は618,743円です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第30期末	第 36 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ロシア債券マザーファンド	47,743	47,718	51,364

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年8月6日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ロシア債券マザーファンド	51,364	99.1
コール・ローン等、その他	466	0.9
投資信託財産総額	51,831	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.51円、1ロシア・ルーブル＝1.46円です。

(注3) ロシア債券マザーファンドにおいて、第36期末における外貨建純資産(102,548千円)の投資信託財産総額(103,127千円)に対する比率は、99.4%です。

ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型）

■損益の状況

第31期 自 2020年 2月 7日 至 2020年 3月 6日		第33期 自 2020年 4月 7日 至 2020年 5月 7日		第35期 自 2020年 6月 9日 至 2020年 7月 6日		
第32期 自 2020年 3月 7日 至 2020年 4月 6日		第34期 自 2020年 5月 8日 至 2020年 6月 8日		第36期 自 2020年 7月 7日 至 2020年 8月 6日		
項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(A) 配当等収益	—円	△ 6円	—円	—円	△ 1円	—円
支払利息	—	△ 6	—	—	△ 1	—
(B) 有価証券売買損益	△ 5,395,086	△ 7,270,617	2,912,067	7,569,214	△ 3,293,945	△ 1,347,193
売買益	25,383	24,583	2,961,852	7,574,928	2,170	15
売買損	△ 5,420,469	△ 7,295,200	△ 49,785	△ 5,714	△ 3,296,115	△ 1,347,208
(C) 信託報酬等	△ 67,607	△ 57,714	△ 61,964	△ 68,514	△ 61,590	△ 65,649
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 5,462,693	△ 7,328,337	2,850,103	7,500,700	△ 3,355,536	△ 1,412,842
(E) 前期繰越損益金	7,067,511	1,442,395	△ 5,963,402	△ 3,261,391	4,079,829	567,908
(F) 追加信託差損益金	472,667	378,824	370,137	375,552	382,940	382,869
(配当等相当額)	(867,382)	(1,031,379)	(1,034,207)	(1,074,517)	(1,107,460)	(1,139,504)
(売買損益相当額)	(△ 394,715)	(△ 652,555)	(△ 664,070)	(△ 698,965)	(△ 724,520)	(△ 756,635)
(G) 合計 (D + E + F)	2,077,485	△ 5,507,118	△ 2,743,162	4,614,861	1,107,233	△ 462,065
(H) 収益分配金	△ 156,240	△ 157,723	△ 155,839	△ 156,010	△ 156,300	△ 156,678
次期繰越損益金 (G + H)	1,921,245	△ 5,664,841	△ 2,899,001	4,458,851	950,933	△ 618,743
追加信託差損益金	472,667	378,824	370,137	375,552	382,940	382,869
(配当等相当額)	(867,382)	(1,031,379)	(1,034,207)	(1,074,517)	(1,107,460)	(1,139,504)
(売買損益相当額)	(△ 394,715)	(△ 652,555)	(△ 664,070)	(△ 698,965)	(△ 724,520)	(△ 756,635)
分配準備積立金	11,126,923	11,136,133	11,108,538	11,233,279	11,278,334	11,336,217
繰越損益金	△ 9,678,345	△ 17,179,798	△ 14,377,676	△ 7,149,980	△ 10,710,341	△ 12,337,829

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：10,070円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	230,884円	214,431円	276,141円	307,077円	210,900円	216,279円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	867,382	1,031,379	1,034,207	1,074,517	1,107,460	1,139,504
(d) 分配準備積立金	11,052,279	11,079,425	10,988,236	11,082,212	11,223,734	11,276,616
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	12,150,545	12,325,235	12,298,584	12,463,806	12,542,094	12,632,399
(f) 分配金	156,240	157,723	155,839	156,010	156,300	156,678
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	11,994,305	12,167,512	12,142,745	12,307,796	12,385,794	12,475,721
(h) 受益権総口数	52,080,140口	52,574,551口	51,946,559口	52,003,651口	52,100,272口	52,226,053口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》
■商号変更について
大和証券投資信託委託株式会社は、2020年 4 月 1 日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ロシア債券マザーファンド

運用報告書 第3期（決算日 2020年8月6日）

（作成対象期間 2019年8月7日～2020年8月6日）

ロシア債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

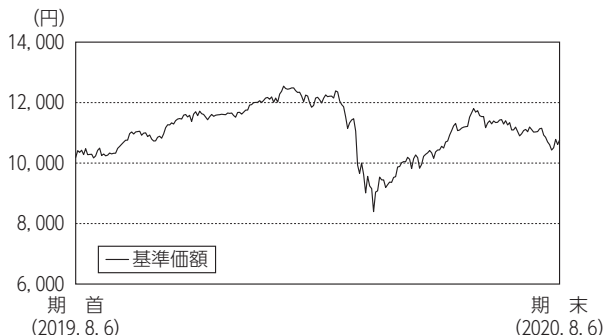
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ロシア・ルーブル建債券
株式組入制限	信託財産の純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ロ シ ア (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期首) 2019年 8月 6日	10,188	—	10,382	—	97.3
8月末	10,332	1.4	10,526	1.4	96.9
9月末	10,876	6.8	11,058	6.5	96.0
10月末	11,579	13.7	11,775	13.4	97.6
11月末	11,643	14.3	11,841	14.1	97.3
12月末	12,187	19.6	12,397	19.4	97.0
2020年 1月末	11,988	17.7	12,185	17.4	96.7
2月末	11,537	13.2	11,761	13.3	96.7
3月末	9,287	△ 8.8	9,458	△ 8.9	95.5
4月末	10,416	2.2	10,608	2.2	95.3
5月末	11,202	10.0	11,388	9.7	94.9
6月末	11,335	11.3	11,558	11.3	96.1
7月末	10,430	2.4	10,622	2.3	95.8
(期末) 2020年 8月 6日	10,764	5.7	10,965	5.6	95.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M ロ シ ア (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I - E M ロ シ ア (ロシア・ルーブルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I - E M ロ シ ア (ロシア・ルーブルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,188円 期末：10,764円 騰落率：5.7%

【基準価額の主な変動要因】

ロシア・ルーブルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となった一方、投資した債券の利息収入や債券価格が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ロシア債券市況

ロシア債券市況の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

ロシア債券市況は、当作成期首から2020年2月後半にかけて、インフレ率が低下していく中で、ロシア中央銀行による利下げが続く、金利は低下基調となりました。しかし3月に入ると、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から新興国債券全般が売られたことで、金利は大幅に上昇しました。3月後半以降は、各国の流動性供給策を受けて新興国からの資金流出懸念が後退したことや、ロシア中央銀行が利下げを行ったことで、金利は大幅に低下しました。

○為替相場

ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

当作成期首から2020年1月半ばにかけては、相対的に金利の高いロシア・ルーブルへの選好が強まったほか、米中通商交渉への懸念が後退したことなどから、ルーブルは対円で上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まったことや、原油価格が下落したことなどから、ルーブルは対円で大幅に下落しました。3月後半以降は、各国の金融・財政政策により市場のリスク回避姿勢が和らいだことや、原油価格が持ち直したことなどから、ルーブルは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

主として、ロシア・ルーブル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はロシア債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ロシアの政府および政府関係機関ならびに国際機関が発行する債券に投資します。金利水準や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

ロシア債券マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	57 (56)
(その他)	(1)
合 計	57

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2019年 8 月 7 日から2020年 8 月 6 日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 13	千アメリカ・ドル 26 (7)
	ロシア	国債証券	千ロシア・ルーブル 7, 054	千ロシア・ルーブル 3, 195 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年 8 月 7 日から2020年 8 月 6 日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 8.5% 2031/9/17	千円 8, 858	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.4% 2022/12/7	千円 4, 920
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 7.75% 2026/9/16	2, 702	Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 7.5% 2030/3/31	2, 912
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 7.5% 2030/3/31	1, 477		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期			末				
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 29	千アメリカ・ドル 34	千円 3, 611	% 3.5	% —	% 3.5	% —	% —
ロシア	千ロシア・ルーブル 56, 500	千ロシア・ルーブル 65, 051	94, 974	92.2	—	80.2	12.1	—
合計	—	—	98, 586	95.8	—	83.7	12.1	—

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額
						千円	
アメリカ		Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	7.5000	千アメリカ・ドル 29	千アメリカ・ドル 34	3,611
通貨小計	銘柄数	1銘柄					
	金 額				29	34	3,611
ロシア		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.5000	千ロシア・ルーブル 19,000	千ロシア・ルーブル 23,035	33,632
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.7500	29,500	33,497	48,906
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.4000	8,000	8,517	12,435
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額				56,500	65,051	94,974
合 計	銘柄数	4銘柄					
	金 額						98,586

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年8月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	98,586	95.6
コール・ローン等、その他	4,541	4.4
投資信託財産総額	103,127	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月6日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.51円、1ロシア・ルーブル＝1.46円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（102,548千円）の投資信託財産総額（103,127千円）に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月6日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	111,737,077円
コール・ローン等	2,211,615
公社債（評価額）	98,586,181
未収入金	8,676,608
未収利息	2,183,724
前払費用	78,949
(B)負債	8,777,585
未払金	8,777,585
(C)純資産総額（A－B）	102,959,492
元本	95,649,435
次期繰越損益金	7,310,057
(D)受益権総口数	95,649,435口
1万口当り基準価額（C／D）	10,764円

* 期首における元本額は96,218,332円、当作成期間中における追加設定元本額は7,801,068円、同解約元本額は8,369,965円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロシア・ボンド・オープン（毎月決算型）47,718,995円、ロシア・ボンド・オープン（年1回決算型）47,930,440円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,764円です。

ロシア債券マザーファンド

■損益の状況

当期 自 2019年 8月 7 日 至 2020年 8月 6 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6, 702, 148円
受取利息	6, 702, 370
支払利息	△ 222
(B) 有価証券売買損益	△ 782, 499
売買益	9, 863, 060
売買損	△ 10, 645, 559
(C) その他費用	△ 546, 494
(D) 当期損益金 (A + B + C)	5, 373, 155
(E) 前期繰越損益金	1, 804, 457
(F) 解約差損益金	△ 1, 295, 160
(G) 追加信託差損益金	1, 427, 605
(H) 合計 (D + E + F + G)	7, 310, 057
次期繰越損益金 (H)	7, 310, 057

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。